

認定書

国住参建第 2967 号
令和 4 年 11 月 8 日

アーキヤマデ株式会社
代表取締役社長 山出 敬太郎 様

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 62 条並びに同法施行令第 136 条の 2 の 2 第一号及び第二号（防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
DR-2083(2)
2. 認定をした構造方法等の名称
塩化ビニル系樹脂シート表張／コンクリート製屋根
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名

(別添)

塩化ビニル系樹脂シート表張/コンクリート製屋根

2. 形状及び寸法等

項目	仕様
表面形状	シート状
厚さ(mm)	1.5 \pm 0.225 以下(支持部材を除く)
傾斜角	0° ~70°

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位: mm)

項目	仕様
表面材	<p>(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)塩化ビニル系樹脂シート(ビニル系床材)(JIS A 5705)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 1.5\pm0.15~2.9\pm0.29 ・質量 1.6\pm0.23kg/m²~3.1\pm0.31 kg/m² (有機質量 2.02\pm0.20kg/m²以下) ・目地部 突付け ・構成 <ul style="list-style-type: none"> [1]塩化ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> 厚さ 0.7\pm0.07~1.9\pm0.19 質量 0.7\pm0.07~1.7\pm0.17 kg/m² (有機質量 1.11\pm0.11kg/m²以下) [2]ガラスマット <ul style="list-style-type: none"> 質量 0.03\pm0.01 kg/m²以上 [3]塩化ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> 厚さ 0.7\pm0.07~1.0\pm0.10 質量 0.9\pm0.09~1.4\pm0.14 kg/m² (有機質量 0.91\pm0.09kg/m²以下) <p>(2)なし</p>
接着剤 (表面材用)	<p>(1)~(3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)エポキシ系樹脂(表面材が(1)の場合に限る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 353\pm35g/m²(固形量)以下 (有機質量 181\pm18 g/m²以下) <p>(2)ウレタン系樹脂(表面材が(1)の場合に限る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 320\pm32g/m²(固形量)以下 (有機質量 180\pm18 g/m²以下) <p>(3)なし(表面材と防水シートの接合が溶融着又は表面材が(2)の場合に限る)</p>

項 目	仕 様
防水シート	<p>塩化ビニル系樹脂シート（複合シート）（JIS A 6008）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 1.5\pm0.225 以下 ・質量 2.1\pm0.315 kg/m²以下 (有機質量 1.58\pm0.237 kg/m²以下) ・重ね幅 40\pm4～60\pm6 ・防水シートの留付け方法 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)接着工法 (2)固定金具工法 ・構成 <p>[1]塗装</p> <p>(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)アクリル系樹脂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 4.54\pm0.7 g/m²以下 (有機質量 3.22\pm0.5 g/m²以下) <p>(2)なし</p> <p>[2]塩化ビニル系樹脂シート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 1.5\pm0.225 以下 ・質量 2.1\pm0.315kg/m²以下 (有機質量 1.58\pm0.237kg/m²以下) ・補強層 ガラスクロス 厚さ 0.17\pm0.06 以上 質量 60\pm9.0 g/m²以上 織密度 縦 10\pm1 本/25 mm以上 横 10\pm1 本/25 mm以上 織り方 絡み織
接着剤 (防水シート用)	<p>(1)～(4)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)ニトリルゴム系(防水シートの留付け方法が(1)の場合に限る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 150\pm15g/m²(固形量)以下 (有機質量 150\pm15g/m²以下) <p>(2)エポキシ系樹脂(防水シートの留付け方法が(1)の場合に限る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 353\pm35g/m²(固形量)以下 (有機質量 181\pm18 g/m²以下) <p>(3)ウレタン系樹脂(防水シートの留付け方法が(1)の場合に限る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 320\pm32g/m²(固形量)以下 (有機質量 180\pm18 g/m²以下) <p>(4)なし(防水シートの留付け方法が(2)の場合に限る)</p>

項 目	仕 様
絶縁シート	<p>(1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)ポリエチレンクロス積層発泡ポリエチレンフォーム (防水シートの留付け方法が(2)の場合に限る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 1.0\pm0.1 ・質量 44\pm4.5g/m²以下(有機質量 44\pm4.5g/m²以下) ・構成 <p>[1]ポリエチレンクロス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 34\pm3.5g/m²(有機質量 34\pm3.5g/m²以下) ・打ち込み本数 5×5 本/25mm <p>[2]ポリエチレンフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 1.0\pm0.1 ・質量 10\pm1.0g/m²(有機質量 10\pm1.0g/m²以下) <p>(2)アルミニウム合金はく積層発泡ポリエチレンフォーム (防水シートの留付け方法が(2)の場合に限る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 1.0\pm0.1 ・質量 88\pm8.8g/m²以下(有機質量 44\pm4.5g/m²以下) ・構成 <p>[1]アルミニウム合金はく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 0.007\pm0.0007～0.014\pm0.0014 ・質量 22\pm2.2g/m²～44\pm4.3g/m² <p>[2]ポリエチレンクロス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 34\pm3.5g/m²(有機質量 34\pm3.5g/m²以下) ・打ち込み本数 5×5 本/25mm <p>[3]ポリエチレンフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 1.0\pm0.1 ・質量 10\pm1.0g/m²(有機質量 10\pm1.0g/m²以下) <p>(3)ポリエチレン系樹脂フィルム張ガラス繊維クロス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 0.18\pm0.02 ・質量 0.24\pm0.025kg/m²(有機質量0.03\pm0.005kg/m²) ・重ね幅 30～60 ・構成 <p>[1]ガラス繊維クロス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 0.15\pm0.015 ・質量 0.21\pm0.02kg/m²以上 ・織り方 平織り ・織り密度(本/25mm幅) 縦44\pm2、横33\pm2 ・糸番手 ECG75 1/0 <p>[2]ポリエチレン系樹脂フィルム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 0.03\pm0.005 ・質量 0.03\pm0.005kg/m²(有機質量0.03\pm0.005kg/m²) <p>(4)ガラス繊維クロス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ 0.17\pm0.03以上 ・質量 0.21\pm0.02kg/m²以上 ・重ね幅 30～60 ・織り方 平織り ・織り密度(本/25mm) 縦44\pm2 横33\pm2 ・糸番手 ECG75 1/0 <p>(5)なし</p>

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
支持部材	コンクリート製 1)～4)のうち、いずれか一仕様とする 1)軽量気泡コンクリート ・厚さ 50 _{±1} 以上 2)鉄筋コンクリート ・厚さ 50 _{±1} 以上 3)プレストレストコンクリート ・厚さ 50 _{±1} 以上 4)プレキャストコンクリート ・厚さ 50 _{±1} 以上

2)副構成材料

(寸法単位：mm)

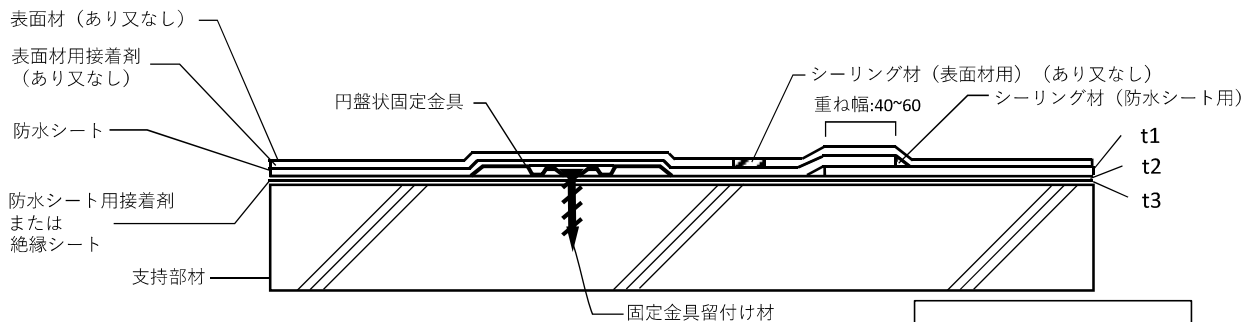
項 目	仕 様
留付け材	<p>[1]固定金具用 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)鉄製ねじ ・寸法 $\phi 5_{\pm 0.5}$ 以上$\times L35_{\pm 3.5}$ 以上 ・間隔 $1000_{\pm 10}$ 以下</p> <p>(2)ステンレス製ねじ ・寸法 $\phi 5_{\pm 0.5}$ 以上$\times L35_{\pm 3.5}$ 以上 ・間隔 $1000_{\pm 10}$ 以下</p>
円盤状固定金具	<p>(1)~(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)ステンレス製 ・厚さ $0.6_{\pm 0.06} \sim 1.2_{\pm 0.12}$ ・直径 $50_{\pm 5.0} \sim 120_{\pm 12.0}$ ・樹脂層 1)~3)のうち、いずれか一仕様とする 1)ポリエステル系樹脂 ・質量 $3_{\pm 0.3}g/枚$(固形量)以下 2)塩化ビニル系樹脂 ・質量 $8_{\pm 0.8}g/枚$(固形量)以下 3)なし ・間隔 $1000_{\pm 10} \times 1000_{\pm 10}$ 以下</p> <p>(2)鉄製 ・厚さ $0.6_{\pm 0.06} \sim 1.1_{\pm 0.11}$ ・直径 $50_{\pm 5.0} \sim 120_{\pm 12.0}$ ・樹脂層 1)~3)のうち、いずれか一仕様とする 1)ポリエステル系樹脂 ・質量 $3_{\pm 0.3}g/枚$(固形量)以下 2)塩化ビニル系樹脂 ・質量 $8_{\pm 0.8}g/枚$(固形量)以下 3)なし ・間隔 $1000_{\pm 10} \times 1000_{\pm 10}$ 以下</p> <p>(3)なし (防水シートの留付け方法が(1)又はバー状固定金具のみ使用時に限る)</p>

項 目	仕 様
バー状固定金具	<p>(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) ステンレス製</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ $0.6_{\pm 0.06} \sim 1.2_{\pm 0.12}$ ・幅 $50_{\pm 5.0} \sim 100_{\pm 10.0}$ ・樹脂層 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> 1) 塩化ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・質量 $700_{\pm 70.0} \text{g/m}^2$ (固形量) 以下 2) なし ・間隔 $1200_{\pm 10}$ 以下 (留付け材間隔 $500_{\pm 10}$ 以下) <p>(2) 鉄製</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ $0.6_{\pm 0.06} \sim 1.1_{\pm 0.11}$ ・幅 $50_{\pm 5.0} \sim 100_{\pm 10.0}$ ・樹脂層 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> 1) 塩化ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・質量 $700_{\pm 70.0} \text{g/m}^2$ (固形量) 以下 2) なし ・間隔 $1200_{\pm 10}$ 以下 (留付け材間隔 $500_{\pm 10}$ 以下) <p>(3) なし (防水シートの留付け方法が(1)又は円盤状固定金具のみ使用時に限る)</p>
増し貼り用 パッチシート	<p>(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) 塩化ビニル系樹脂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ $1.5_{\pm 0.15}$ ・直径 $200_{\pm 20}$ 以下 ・質量 $65_{\pm 6.5} \text{g/枚}$ 以下 <p>(2) なし</p>
シーリング材	<p>[1] 表面材用 (表面材が(1)の場合に限る)</p> <p>(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) エポキシ系樹脂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 $29.4_{\pm 2.9} \text{g/m}$ (固形量) 以下 (有機質量 $15.2_{\pm 1.5} \text{g/m}$ 以下) <p>(2) ウレタン系樹脂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 $20_{\pm 2.0} \text{g/m}$ (固形量) 以下 (有機質量 $13_{\pm 1.3} \text{g/m}$ 以下) <p>(3) 塩化ビニル系樹脂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 $5_{\pm 0.5} \text{g/m}$ (固形量) 以下 (有機質量 $5_{\pm 0.5} \text{g/m}$ 以下) <p>[2] 防水シート用</p> <p>塩化ビニル系樹脂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量 $4.3_{\pm 0.43} \text{g/m}$ (固形量) 以下 (有機質量 $4.3_{\pm 0.43} \text{g/m}$ 以下)

4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

【コンクリート支持部材】



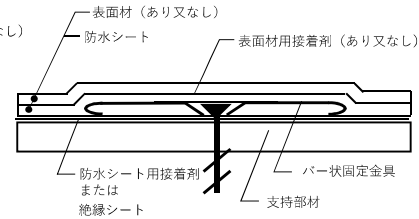
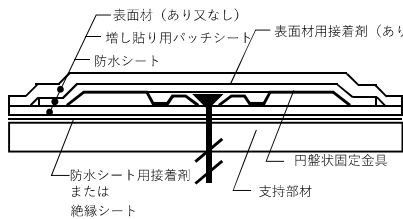
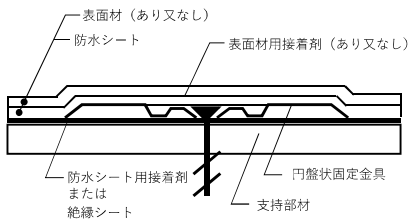
t=1.5 以下
 t1=2.9 以下又はなし
 t2=1.5 以下
 t3=1.0 以下又はなし

円盤状固定金具及びバー状固定金具詳細

円盤状固定金具 (1) (2)

円盤状固定金具 (1) (2)

バー状固定金具 (1) (2)



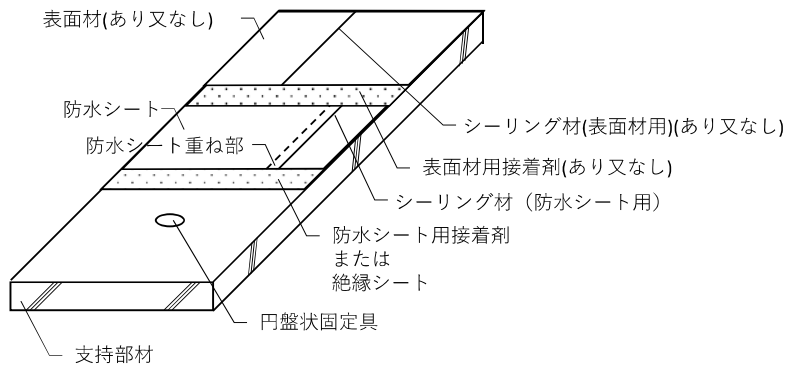
注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

5. 施工方法等

【コンクリート製支持部材】

円盤状固定金具(1)

<施工図>

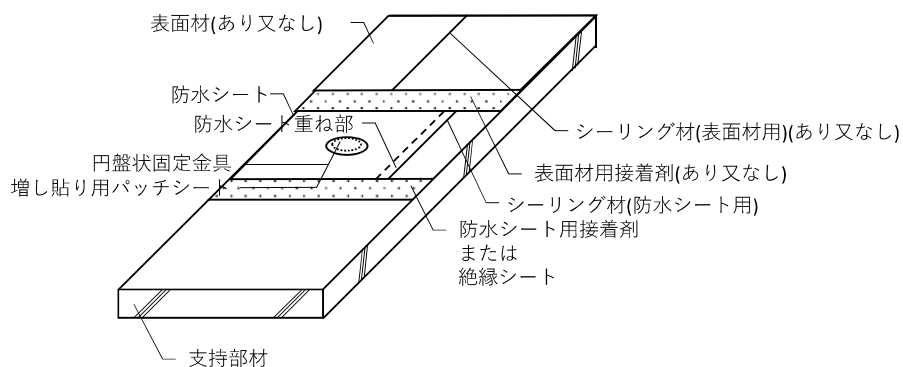


<施工手順>

- 1) 絶縁シート : 必要に応じ支持部材上に絶縁シートを敷き込む。
- 2) 固 定 : 防水シートを円盤状固定金具で固定する場合は固定金具留付け材にて支持部材に固定する。
- 3) 防水シート : 防水シートを敷設し、ジョイント部の接合と円盤状固定金具との接合を行う。
ジョイント部はシーリング材で処理する。
又は 支持部材に接着剤を塗布し防水シートを敷設し、ジョイント部の接合を行う。
ジョイント部をシーリング材で処理する。
- 4) 表面材 : 表面材は防水シートに、溶融着又は接着にて固定する。端部は突き付けとしシーリング処理をする。

円盤状固定金具(2)

<施工図>

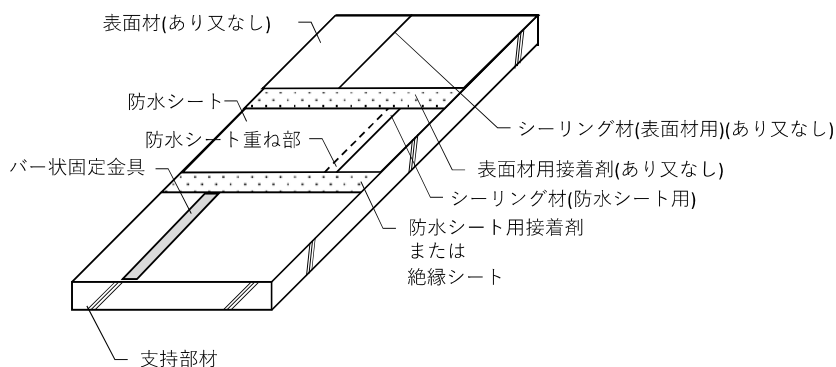


<施工手順>

- 1) 絶縁シート : 必要に応じ絶縁シートを敷き込む。
- 2) 防水シート : 防水シートを敷設し、ジョイント部の接合を行う。ジョイント部はシーリング材で処理する。
又は 支持部材に接着剤を塗布し防水シートを敷設し、ジョイント部の接合を行う。
ジョイント部はシーリング材で処理する。
- 3) 固 定 : 防水シートを円盤状固定金具で固定する場合は固定金具留付け材にて防水シート上から支持部材に固定する。円盤状固定金具と増し貼り用パッチシートを溶融着しシーリング材で処理する。
- 4) 表面材 : 表面材は防水シートに、溶融着又は接着にて固定する。端部は突き付けとしシーリング処理をする。

バー状固定金具 (1)、(2)

<施工図>



<施工手順>

- 1) 絶縁シート : 必要に応じ絶縁シートを敷き込む。
- 2) 固 定 : 防水シートをバー状固定金具で固定する場合は固定金具留付け材にて支持部材に固定する。
- 3) 防水シート : 防水シートを敷設し、ジョイント部の接合とバー状固定金具との接合を行う。
ジョイント部をシーリング材で処理する。
又は 支持部材に接着剤を塗布し防水シートを敷設し、ジョイント部の接合を接合する。
ジョイント部をシーリング材で処理する。
- 4) 表面材 : 表面材は防水シートに、溶融着又は接着にて固定する。端部は突き付けとしシーリング処理をする。